

すずらん

第58号
2025.11

西城市民病院だより

庄原市立西城市民病院
広島県庄原市西城町中野1339番地
TEL:0824-82-2611(代)
FAX:0824-82-2012
✉ saijyou-hospital-soumu@city.shobara.lg.jp



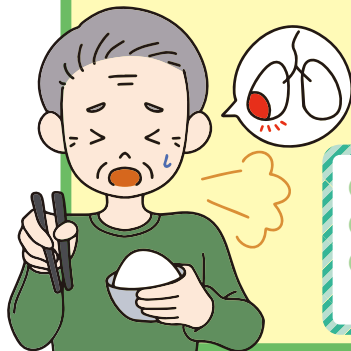
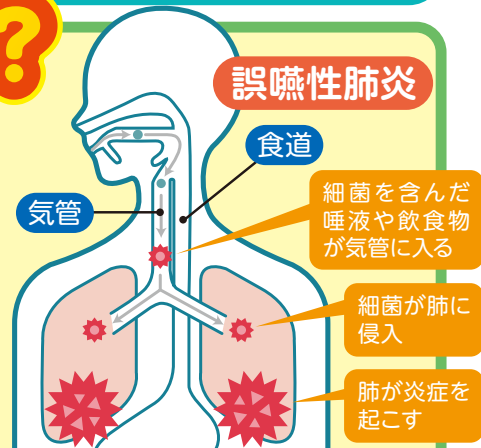
郷力院長

誤嚥性肺炎とは？

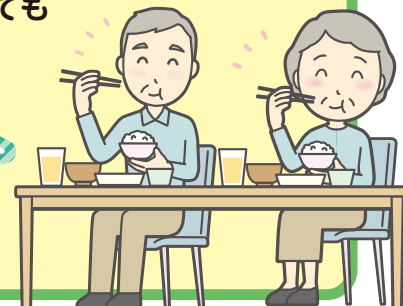
誤嚥性肺炎について
郷力和明院長に聞きました。

誤嚥性肺炎は、特に高齢者に多くみられる疾患で、日本では高齢者の肺炎の大部分にこの誤嚥性肺炎が関係しているとされています。通常、食べ物や飲み物は食道を通過して胃に運ばれますが、誤って気管(空気の通り道)に入ってしまうことを「誤嚥(ごえん)」といいます。若い人なら咳で押し戻せますが、高齢者や体力が落ちた方では、誤嚥したものがそのまま肺に入り、炎症を起こしてしまうのです。加齢や脳卒中、パーキンソン病、認知症などがあると、飲み込む力(嚥下機能)が弱くなり、誤嚥が起こりやすくなります。また、咳反射や免疫力の低下により、誤嚥しても咳で吐き出せないと、細菌が肺に入りやすくなります。症状は、食事中によくむせる、咳き込む。ゴロゴロとした湿った感じの痰がからむ。微熱が続く。食欲が落ち、なんとなく元気がなくなる。などです。これらの兆候が続く時は、早めに医療機関を受診しましょう。

診断は主に、胸部レントゲンやCT検査、血液検査(炎症の程度)で行います。治療は、抗菌薬(飲み薬または点滴)や酸素投与(必要に応じて)、嚥下リハビリや口腔ケアなどがあります。超高齢社会の今、誰もが誤嚥性肺炎を予防することは、とても大切です。



- 食事中は姿勢を正しく、よく噛んでゆっくり食べる
- むせやすい食材を避ける(かたいもの、パサつくもの)
- 口腔ケア(歯磨きやうがい)や口腔体操などを続ける…など



『ブルーライトアップでアピール!』

世界糖尿病デー
11月14日

11月14日は「世界糖尿病デー」として世界各地でブルーライトアップのイベントが開催されています。当院では、全国糖尿病週間(令和7年11月9日(日)～11月15日(土))に合わせて、病院国道側フェンスに横断幕を掲示し、ブルーライトを照らして糖尿病デーの周知に取り組みました。

今、糖尿病医療の世界は、変わりつつあります。糖尿病があっても、なにひとつやりたいことを阻害されず、自分の夢を実現できる社会。一病息災で、生き生きと暮らすことができる社会。日本糖尿病学会は、「糖尿病から、世界共通語のダイアベティスへ」を掲げ、糖尿病の新しいイメージづくりに力を入れています。



飛び出す！

当院では、出前講座を行っています。講座は、地域と病院が、健康の大切さを共有できる場として、市民の皆さまに喜んでいただいております。皆さま、是非ご利用ください。

申込み・問い合わせ先

西城市民病院 地域連携室

TEL:0824-82-2636

FAX:0824-82-2012

『西城市民病院グループ出前講座』

R7.8.8(金)

西城ケアマネ会研修会で…
フレイル予防について(運動器) [理学療法士による]

R7.8.22(金)

庄原市地域包括支援センター研修で…
感染症予防について [看護師による]

R7.8.29(金)

比和社協介護予防研修で…
オーラルフレイル予防について [歯科衛生士による]

R7.10.6(月)

西城三坂デイホーム事業で…
認知症のお話 [理学療法士による]

デイサービスで敬老会

西城市民病院デイサービスでは、10月20日(月)から24日(金)の間、利用者の皆さまの長寿を祝って敬老会行事を行いました。

全員で楽しく、なつかしい踊りと歌を堪能しました。初めに、西城川音頭をみんなで踊り、その後、スタッフが炭坑節を見事な所作で踊りました。利用者の皆さまから、笑顔で大きな手拍子をいただきました。その後、みんなでジェスチャーを行いました。元気を分かち合うことのできた楽しい秋の一日でした。今後も、元気づくりと心身の機能維持・向上を目指して、あったかい居場所を提供していきます。

スタッフの炭坑節～♪

部署紹介 『給食科紹介!』



西城市民病院給食科で管理栄養士として栄養全般を担っている岩崎真紀です。食を摂るということは、生きていくためのエネルギーを補給することで生物の基本活動であり、食事治療の一環です。管理栄養士が入院中の患者さまの一日も早い回復をお手伝いできればと思い、栄養バランスを考えて食事を提供しています。入院患者さまの日々の食事、栄養面での指導も行います。入院患者さまの栄養調査や嗜好調査をすると「入院中の楽しみは食事です。」といわれます。また、介護老人保健施設せせらぎの食事やデイサービス・通所リハビリテーションの昼食を提供しています。外来患者さまの栄養相談を行い、より健やかな日々を送っていただくためのお手伝いをしています。実際の調理を日清医療食品(株)に外部委託し、当院の給食室で心を込めて作っています。日清の前田管理栄養士さんをはじめ11名の調理員さんにご協力をいただきながら、忙しいけど楽しい日々を過ごしています。

医学生地域医療 夏セミナー開催!

当院において、医学生の研修が続いています。令和7年度地域医療夏セミナー(令和7年8月6日(水)～7日(木))では広島大学医学部の学生4名が、地域医療の実際を学びました。郷力和明院長による地域包括医療・ケアの実践について講義を受けた後、病棟回診や外来診療、巡回診療等の見学を行いました。外来患者さまとの面談も貴重な学びです。診療部門のほか、当院介護事業所の見学をし、連携の在り方について学びました。

当院での実習を、今後の活動に活かしてもらいたいと願っています。



郷力院長から



田中副院長から



診療放射線技師から



外来患者さまから

広島県国保診療施設 地域医療学会で 優秀賞受賞!



学会会場

令和7年8月30日(土)、広島市文化交流会館において、第51回広島県国保診療施設地域医療学会(広島県国診協主催)が行われ、西城市民病院から18名が参加し、口演発表、ポスター討論、座長等を担いました。本学会は、国保診療施設等の地域医療関係者の相互研鑽を図り、住民の健康増進と地域医療の確保に寄与することを目的に開催されているものです。

式典において、西城市民病院の難波 諭 作業療法士が地域医療学会の研究発表(昨年度)部門で優秀賞を受賞し表彰されました。研究テーマは、「前頭葉機能と作業療法介入におけるADLとの関連」です。各職員は、それぞれ向上心を持ち、切磋琢磨しながら患者さまの医療・ケアに当たっています。



受賞した難波作業療法士



予防接種で、安全・安心な生活を!』

現在、西城市民病院では、「**新型コロナウイルスワクチン接種**」及び「**季節性インフルエンザ予防接種**」を実施しています。接種はいつでも、令和8年1月末まで予定しております。



西城市民病院で接種希望の場合

月曜日及び木曜日の午後に行っています。

ただし、インフルエンザ予防接種は、
土・日も実施します。

今後の
土・日曜日
接種可能日

11/22(土)、11/23(日)、12/6(土)、
12/7(日)、12/20(土)、12/21(日)

比和巡回診療で接種希望の場合

月曜日及び火曜日、土曜日の午前に行っています。

完全
予約制

予防接種により、安全で安心感のある生活を送りましょう。併せて、手洗いや換気、医療機関や高齢者施設でのマスク着用など、基本的な感染対策も忘れずに。

【電話による予約受付】0824-82-2611 【来院された際の予約受付】西城市民病院受付会計窓口

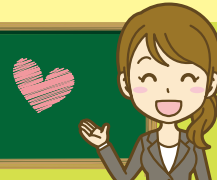
みんなで『せせらぎ園庭』の手入れをしました！



当院の介護老人保健施設「せせらぎ」の園庭は、「西城花めぐり会」の方々がガーデニングをしていただいております。園庭には四季を通して色とりどりの花が元気に咲いています。10月2日(木)には、「中野自治振興区女性部」の方々が、花壇の草取りなどをしてくださいました。病院職員も一緒に作業に加わり、うれしい汗をかきました。10月15日(水)には、「西城花めぐり会」の方々が、草取りと花壇の整備をしてくださいました。来院した方々は、「花を見ると、気持ちが明るくなり、心が癒されます。」と話されています。皆さまのご支援に深く感謝いたします。



1階掲示板 作品紹介



1階廊下掲示板に、園児や児童、地域の方々の作品を展示しており、来院された方に楽しんで観ていただいています。ご出展いただきありがとうございます。

掲示板のご利用をお待ちしております。

●申し込み・問い合わせ先／
西城市民病院 事務局医療総務係
TEL 0824-82-2611



8月

西城紫水
高等学校の作品展



9月

庄原市シルバーリハビリ
体操活動紹介



10月

西城小学校
4・5・6年生の力作



基本理念

**市民の皆さまが安心して暮らせ
心の支えとなる病院に**

～過疎地域における将来にわたって安定した医療の提供と
市民の健康を守り安心して医療が受けられる体制整備に向けて～

基本方針

1. 患者さま第一の、満足いく医療を提供します。
2. 保健・医療・福祉・介護と連携し、地域で安心して暮らせるよう支援します。
3. 救急医療を充実させ、安全で質の高い医療を提供します。
4. 患者さまのプライバシーを尊重し、わけへだてのない医療を提供します。
5. 常に自己研鑽に努め、明るく働きがいのある職場環境づくりをめざします。

編集後記

10月21日(火)、日本初、女性の首相が誕生しました。なんだか、ワクワクしますね。
長く暑～い夏の後に、冬の訪れは急ピッチです。体調管理が大変ですね。ヒートショックが起こりやすい時期となりました。急な温度差を防ぐなどの予防対策を行い、冬を元気に乗り越えましょう。
次回のすずらん発行は、令和8年2月を予定しています。ご意見等、お寄せください。

【西城市民病院広報委員会】

休日・時間外を
問わず、
救急については
24時間対応
しています。